

開校60周年

学び考える生徒 思いやりのある生徒 すすんで心身を鍛える生徒

滑中だより

令和3年7月1日発行 第4号 発行者 校長 八木原利幸



「100年企業から学ぶ、スクールアイデンティティ」

「人生100年時代」の到来といわれている中、企業の平均寿命は一般的には約30年と言われているようです。しかし、その中でも100年以上の長きにわたって現在まで続いている企業があります。

それでは変化の激しい社会をたくましく生き抜いてきた企業に共通していることはなんなのでしょう。それは、①不易と流行を合わせ持っている、②独自の使命が明確に言語化されている、③業界の常識にとらわれない発想を持つ、④社員を大切にしている、⑤世の中、地域への貢献を実践している、⑥リスクに備えている、⑦成長意欲が高く、学び続けている、等があることです。日本は、長寿企業大国と言われるほど創業100年超えの企業が世界に比べて圧倒的に多い国と言われています。

例えば、この中の、「不易と流行」ですが、「不易」とは、変わらない使命や価値、志、アイデンティティのこと、「流行」とは、変えていく(変わっていく)日々の行動のことです。本校にあてはめると、今年、創立60年ですが、「不易」の部分は、地域に貢献したり活性化したりする学校、あるいは、この地で育った子供たちを様々なところで活躍できる人間に育てることであり、家庭や地域としっかり連携して毎日の教育活動を実践していくことです。一方の「流行」の部分は、主体的・対話的で深い学びのある授業の実践やGIGAスクール構想の取組、不登校対策、新型コロナウイルスの影響によるニューノーマル時代に対応した取組などが考えられます。

ところで、和菓子メーカーの「虎屋」は、500年以上続く老舗中の老舗ですが、創業以来ずっと「おいしい和菓子を喜んで召し上がっていただく」という使命を変わることなく掲げて現在に至っているとのこと。しかし、人々のあんこ離れや洋菓子に押される傾向が強まると、「トラヤカフェ」をつくりスタイリッシュで明るい店舗を展開し、オリジナルのスウィーツやパン、食事などを提供して若者客を引き付けているそうです。まさに時代を超えても変わらないものと変化する時代に合わせて変えていくもの、「不易と流行」を実践しています。また、「虎屋」には「伝統とは革新の連続である」という企業理念があるようです。

さて、学校は、本来、たくさんの人を1か所に集めて、密の状態での教育活動をするところです。ところが、それがまかり通らなくなった時に、学習内容の質と量を落とすことなく学習保障ができるかで学校の信頼度が試されます。今こそ、予期せぬ出来事が起きた時も存続の危機を乗り越えた100年企業から学ぶことは多いと思います。

そこで意識したのが、「スクールアイデンティティ」です。「スクールアイデンティティ」とは、学校の経営理念や設置に至った願いと経緯、その学校の教育内容や教師集団の価値観、校則、生徒活動、校風などからイメージするもので普遍的なものです。本校には、「さすがです、滑中生」というキャッチフレーズがあります。これも本校のスクールアイデンティティを形成する大きな要素の一つです。滑川町民の誰もが本校をイメージした時、他の学校と違う明確なイメージが描け、そのイメージが常に地域と密着したものであるような学校が求められます。

昭和37年(1962年)、地域の熱い情熱と希望のもと、開校した本校、時代とともに人々の価値観も教育の意義も大きく変わってきていますが、開校時の崇高な理念は維持しつつ、現代にそぐわない面は改善・改革し、現代および未来にわたって魅力ある学校を地域とともにビジョンを共有しながら創造していきたいものです。そのためには、「不易」は守りつつ、「流行」を取り入れながらバランスよく教育活動していくことが大事です。一瞬一瞬、何を残し、何をとり入れるかを正確に判断することが、バランスのよさにつながり、結果、子供たちの将来のためになるのです。こんな「スクールアイデンティティ」をイメージして学校を運営していきたいと考えています。

“力の限りを尽くした比企地区学校総合体育大会”

3年生にとっては、最後の部活動の公式戦となる比企地区学校総合体育大会が行われました。選手と顧問が目標に向かって心をついて臨んだ大会でした。県大会へは、団体で剣道女子が優勝、バレーボールが準優勝で出場し、個人では、剣道男女、卓球男子、陸上、水泳(6月末実施済)が出場します。また、陸上総合で男子が2位・女子が3位・男女総合が2位、野球、サッカー、バスケットボール女子、卓球男子団体が3位に入賞しました。どの部も3年生を中心に試合が終わる最後の瞬間まで力の限りを尽くし頑張っていました。県大会も厳しい戦いになると思いますが、活躍を期待しています。<今大会も無観客での実施でしたが、御協力ありがとうございました。主な結果は裏面>



さすがです！滑中生

～学校総合大会主な結果～

- 野球部 第3位
 - サッカー部 第3位
 - バレーボール女子 第2位(県大会出場)
 - 剣道男子 団体 予選敗退
 - 個人 第2位 小梅(県大会出場)
 - ベスト8 中根(県大会出場)
 - ベスト12 長島(県大会出場)
 - 剣道女子 団体 優勝(県大会出場)
 - 個人 第3位 高橋(県大会出場)
 - 第3位 板倉(県大会出場)
 - ベスト12 赤崎(県大会出場)
 - 男子バスケットボール 予選敗退
 - 女子バスケットボール 第3位
 - 卓球男子 団体 第3位
 - 個人シングル第4位 石森(県大会出場)
 - ベスト16 石井葵
 - ダブルスベスト8 高田、石井智
 - 卓球女子 団体 第3位
 - 個人 シングル ベスト8 森侑香
 - ダブルス ベスト8 佐藤、大高
 - ダブルス 第4位 森美優、幸保
 - ソフトテニス男子 団体 予選敗退
 - 個人 予選敗退
 - ソフトテニス女子 団体 2回戦敗退
 - 個人 予選敗退
 - 水泳【男子】(200m背・個人メドレー) 優勝 田中(県大会)
 - (100m平・200m平) 3位 吉川(県大会)
 - 【女子】(100m平・200m平) 優勝 木藤
 - (100mバタ・200mバタ) 優勝 久保(県大会)
 - 4×100mR 2位 【久保、西村、戸口、大塚】(県大会)
 - 4×100mメドレーR 優勝【久保、西村、戸口、大塚】(県大会)
- ※陸上競技は、締切日の関係で9月号掲載となります。



比企地区硬筆展

- 3年【推薦】草川 萌(県展へ出品)
- 【特選】小久保 陽菜、坂村 侑季、秋庭結希子
- 森田 拓夢、倉田 友鈴、栗原 沙弥、吉川 真菜、中野 結愛、野澤 璃々花、田中 颯馬、新井 杏佳、瀬上 莉杏
- 細井 美羽、森 侑香、大澤 怜奈
- 大嶋 美玖、杉本 陽菜
- 【優良】小松 鳳空、戸田 樹、小菅 環、大森 柚佳
- 高橋 文埜、高橋 美桜、中村侑莉香
- 鈴木 賢太、大久保 遥、小林 真央、栗原 光希
- 2年【特選】新井 恭吾、飯塚 由奈、高橋 佳之
- 笠原 妃莉、梅澤 透空、佐藤 葉月、花田 海流、小林 由菜、遠山 真夢、池田 奏
- 【優良】北村希世歌、長嶋 莉乃、濱口 陽美、加藤あかり、小林千莉奈、石川 杏紗
- 栗原 愛心、成内 悠華、柴崎 円芳
- 武藤 瑠衣
- 1年【特選】浅見 芽里、稲葉 颯希、古谷まなみ、戸田 陽、川田いつき、贊田 結衣、瀬上 姫愛、堀口 綾花、森 美優
- 小久保寛大、豊田 奈桜、山崎 清花、石川 美芽、中田 萌夢
- 【優良】中山 琉生、荻原 希実、武内 愛心、坂田 結菜、井上 瑠莉、鬼塚 仁瑚



行事予定

7月



1	木	特別日課(木1・木2・木3・木4・木5)
2	金	期末テスト(テ・テ・テ・テ)、下校指導
3	土	
4	日	
5	月	期末テスト(テ・テ・テ・テ・水5・水6) 歯科指導(1年生)
6	火	学校総合体育大会県代表者会議
7	水	
8	木	全校集会【県大会壮行会】 委員会、清掃なし、健全あいさつ
9	金	進路説明会(3年)、PTA本部役員会
10	土	
11	日	
12	月	清掃なし
13	火	特別支援学級公開授業日
14	水	
15	木	給食最終日 ○卓球県大会(個人)
16	金	特別日課(金3・金4・金5) 大掃除、給食なし
17	土	
18	日	剣道県大会(個人)
19	月	短縮日課(学年内3時間)、給食なし
20	火	1学期終業式(式・学・学)
21	水	夏季休業日、 ○三者面談期間
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	○学総県大会(陸上)
25	日	○学総県大会(陸上)○女子バレー県大会
26	月	民生委員との連絡会 ○三者面談期間
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	○剣道女子県大会(団体)
31	土	○県吹奏楽コンクール地区大会